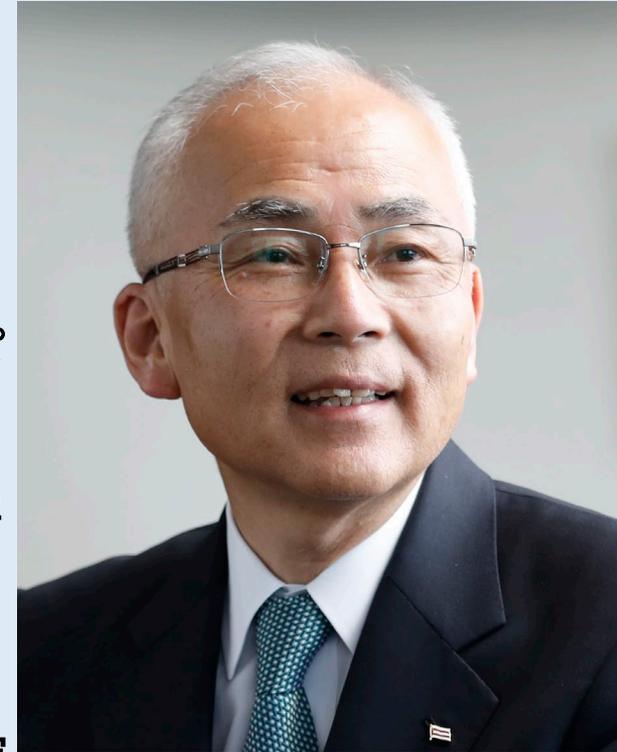


「外航海運のダイナミズムと今後の展望 ～ 定期船事業を核にして～」

日時：5月14日(火) 16:50-18:35 (5限)

場所：国際学術総合研究棟4階

SMBC Academia Hall (対面授業にて開催)



日本郵船(株)

特別顧問

内藤 忠顕 氏

公共政策大学院では、「国際交通政策」の授業において、下記のとおり、日本郵船(株)特別顧問 内藤忠顕 氏からお話を伺います。

四囲を海に囲まれた日本にとって、輸入の99.6%は海運によるなど、国際海上輸送は我が国の存立基盤であり、その生命線とも言えます。日本の海運企業は、国際ロジスティクスの担い手として日本経済と生活を支えるとともに、世界有数のメガキャリアとして、海外進出する日本企業のサプライチェーンの展開にも貢献してきました。

しかし近年では、国際競争の激化でM&Aやアライアンスの組成が進んでいます。GHG削減、グリーン化、デジタル化という世界の潮流の中、日本の海運企業はどう生き残ればよいのか、外航海運のダイナミズムと今後の展望について考察します。

履修登録者以外の本学学生の参加を歓迎いたします (使用言語：日本語、本学学生以外の一般の方は参加出来ません。)

※資料は、UTOLから入手して下さい。授業開始の1時間前までを目途に掲示します。

— 問い合わせ：交通・観光政策研究ユニット tppu@pp.u-tokyo.ac.jp —

「海上保安庁の使命と国際海上秩序の維持」

日時：6月4日(火) 16:50-18:35 (5限)

場所：国際学術総合研究棟4階

SMBC Academia Hall (対面授業にて開催)

公共政策大学院では、「国際交通政策」の授業において、下記のとおり、海上保安庁長官 石井 昌平 氏からお話を伺います。

四方を海に囲まれた海洋国家である我が国にとって、平和で豊かな海を守り国民の安全・安心を確保することは極めて重要であります。近年、尖閣諸島周辺海域における中国海警船による度重なる領海侵入など、我が国の海洋安全保障環境は厳しさを増しています。また、違法操業、海難、自然災害等が頻発するなど、海洋を巡る情勢は予断を許さないところです。

本講義では、これらの課題を概観するとともに、広大な海を守る海上保安庁の国内外における取り組みを紹介し、その使命について理解を深めるとともに、海洋秩序の維持に海上法執行機関が果たす意義について考察を行います。

履修登録者以外の本学学生の参加を歓迎いたします（使用言語：日本語、本学学生以外の一般の方は参加出来ません。）。

※資料は、UTOLから入手して下さい。授業開始の1時間前までを目途に掲示します。

—問い合わせ：交通・観光政策研究ユニット ttpu@pp.u-tokyo.ac.jp—



海上保安庁長官
石井 昌平 氏

公共政策大学院2024年度S1S2開講科目 国際交通政策

授業時間：火曜5限 16:50～18:35（7/9は、5限及び6限）

授業方式：本郷キャンパス 国際学術総合研究棟 4階SMBC Academia Hallにおける対面授業

対象：本学大学院生（本学学部生の聴講も歓迎）

担当教員：公共政策大学院 宿利客員教授・大橋教授・小椋特任教授・大沼客員教授

国際交通分野の各界トップによる講義と、講師・教員や多様な研究科の学生とのディスカッションを通じて、交通・運輸の実態を踏まえた政策のあり方について考察を深めます。

（国際交通政策は科学技術イノベーション政策の科学（STIG）教育プログラム選択科目です）

日程	講義内容	講師	
4/9	イントロダクション 交通における経済学的な視点	公共政策大学院 客員教授 宿利 正史 公共政策大学院 教授/大学院経済学研究科 教授 大橋 弘	 
4/16	国際交通政策の輪郭と交通インフラの海外展開	前国土交通事務次官 藤井 直樹 氏	
4/23	我が国の航空政策が目指すもの	公共政策大学院 客員教授/国土交通省 航空局次長 大沼 俊之 氏	
5/14	外航海運のダイナミズムと今後の展望 ～定期船事業を核にして～	日本郵船(株) 特別顧問 内藤 忠顕 氏	
5/21	我が国の港湾政策が目指すもの ※横浜港現地視察	国土交通省 港湾局長 稲田 雅裕 氏	
5/28	不確実な時代における航空の持続可能性の確保 ※羽田空港現地視察	日本航空(株) 代表取締役副社長執行役員 斎藤 祐二 氏	
6/4	海上保安庁の使命と国際海洋秩序の維持	海上保安庁 長官 石井 昌平 氏	
6/11	空港の過去、現在、そして未来 ※成田空港現地視察	成田国際空港(株) 代表取締役社長 田村 明比古 氏	
6/18	これからの時代に鉄道事業が目指すもの	東日本旅客鉄道(株) 相談役 富田 哲郎 氏	
6/25	アジアの大都市の発展と鉄道整備	政策研究大学院大学 客員教授・名誉教授 森地 茂 氏	
7/9 (5限)	水素社会の実現に向けて 国際海運の脱炭素に向けて	川崎重工業(株)代表取締役社長 橋本 康彦 氏 (一財)運輸総合研究所特任研究員/東海大学 特任教授 大坪 新一郎 氏	 
7/9 (6限)	総合鉄道メーカーのグローバル展開	(株)日立製作所執行役常務 ビルシステムユニットCEO兼コネクティブインダストリーズ事業統括本部 副統括本部長 (株)日立ビルシステム 代表取締役 取締役社長 網谷 憲晴 氏	
7/16	グローバルサプライチェーンを支える国際複合一貫輸送	日本通運(株) 特別参与 石井 孝明 氏	